

■田河水泡 漫画家。傑作「のらくろ」連載で一世を風靡，影響を受けた俊秀が多数育った。晩年リバイバルで続編。

たがわすいほう

Bushidou・ 1899＝ 東京市本所区林町で，メリヤス業を営む家の長男に生まれる。本名は高見澤仲太郎。

ビブアノ国産化・ 1900＝ 1歳： 生母と死別し，以後，伯父夫婦に育てられる。

日露戦争終・ 1905＝ 6歳：

アヲテヰ 創刊・ 1908＝ 9歳：

大逆事件判決1911＝12歳： 深川の私立臨海尋常小学校を卒業。

明治天皇没・ 1912＝13歳： 下町の趣味人だった伯父の影響で絵や寄席に親しむ。

ロシア革命・ 1917＝18歳：

ベルサイユ条約・ 1919＝20歳： 入営，

原敬首相暗殺1921＝22歳：

水平社結成・ 1922＝23歳： 除隊。
_日本美術学校図案科に在学中，前衛美術団体MAVOに参加。

治安維持法・ 1925＝26歳： 卒業後，_前衛画家を志すが挫折し，

円本時代始・ 1926＝27歳： 新作落語作家として{面白倶楽部}でデビュー(筆名は高沢路亭)する。代表作は「猫と金魚」。

金融恐慌・ 1927＝28歳： _勧められて，講談社の雑誌に漫画連載開始。漫画家としてのペンネームは(本名の高見澤をやさしい漢字で「タカミズ・アワ」とするが，誰もが「タガワ・スイホウ」と読んでしまうため)田河水泡とする。

共産党事件・ 1928＝29歳： _「目玉のチビちゃん」でデビュー。

満州事変・ 1931＝32歳： *講談社の{少年倶楽部}に「のらくろ二等卒」の連載を開始。擬人化した犬を主人公に軍隊での出世物語を描き，当初短期終了のつもりが，読者の反響が大きく長期連載となる。{婦人子供報知}の「蛸の八ちゃん」，

五一五事件・ 1932＝33歳： _続く「のらくろ上等兵」後も人気は衰えず，

国際連盟脱退1933＝34歳： 「のらくろ伍長」。{婦人倶楽部}の「凹凸黒兵衛」も人気を得た。

帝人疑獄事件1934＝35歳： 「のらくろ軍曹」，

芥川直木賞始1935＝36歳： 「のらくろ曹長」，

二二六事件・ 1936＝37歳： 「のらくろ小隊長」，

日中戦争始・ 1937＝38歳： 「のらくろ少尉」「のらくろ総攻撃」，

健保+総動員 1938＝39歳： 「のらくろ決死隊長」「のらくろ武勇談」，

第二次大戦始1939＝40歳： 「のらくろ探検隊」と_単行本はいずれも大ベストセラー。

日米開戦・ 1941＝42歳： *<日米開戦>で連載中止となるものの，

_弟子長谷川町子・滝田ゆうらを育て，手塚治虫らに大きな影響を与える。

年金+総武装 1944＝45歳：

敗戦・ 1945＝46歳：

新憲法公布・ 1946＝47歳： _門下生と{新漫画研究会}を組織するとともに，漫画研究誌{漫画人}を発刊，杉浦茂が編集長を務め，読者とやり取りして新人発掘するとともに丁寧な編集で大きな影響を及ぼす。

新憲法施行・ 1947＝48歳： 「珍品のらくろ草」「漫画トランク」，

極東裁判決・ 1948＝49歳： 「のらくろ三人旅」，

独立回復・ 1951＝52歳：

TV放送始・ 1953＝54歳：

安保闘争・ 1960＝61歳：

全国総合計画1962＝63歳：

東京リビック 1964＝65歳： {月刊のらくろ}，

美濃部都知事1967＝68歳： 「のらくろ漫画全集」，

全共闘ビーク・ 1969＝70歳： _紫綬褒章を受章し，児童文化功労者表彰。「復刻版のらくろ漫画全集」。

ドルショック・ 1971＝72歳：

日中国交回復1972＝73歳：

石油ショック1973＝74歳：

革新大敗北・ 1979＝80歳： *人気復活で「のらくろ」の続編の執筆も開始，「のらくろ召集令」「のらくろ中隊長」「のらくろ放浪記」，

貿易摩擦問題1980＝81歳： _「のらくろ捕物長」「のらくろ喫茶店」と，次々刊行，

・・・・・・ 1981＝82歳： _滑稽の論理学を展開し，「滑稽の構造」，

・・・・・・ 1984＝85歳： 「のらくろカラー文庫」，

竹下内閣・ 1987＝88歳： 勲四等旭日小綬章。「滑稽の研究」などの著作も発表，

リクルート事件・ 1988＝89歳： 日本経済新聞{私の履歴書}に自伝連載。

昭和天皇没・ 1989＝90歳： _没した。

「この人どんな人」，平凡社百科事典，インターネットWikipedia，